

船舶事故等調査報告書

平成23年5月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|----------|---|--|
| 事故等番号 | 2011神第32号 | |
| 事故等種類 | 乗揚 | |
| 発生日時 | 平成22年11月2日 17時00分ごろ | |
| 発生場所 | 和歌山県和歌山市加太瀬戸 地ノ島灯台から真方位102° 900m付近 (概位 北緯34° 17.8' 東経135° 04.1') | |
| 事故等調査の経過 | 平成23年2月9日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | <p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{しょうせい}松星丸、498トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 141141、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、四級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 船底部に擦過傷</p> | |
| 事故等の経過 | 本船は、船長ほか4人が乗り組み、鋼材約1,700tを積載し、船首約3.8m、船尾約4.9mの喫水で加太瀬戸を南進中、平成22年11月2日17時00分ごろ、浅瀬に乗り揚げた。 | |
| 気象・海象 | <p>気象：天気 曇り、風向 北西、風力 3、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の初期</p> | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | <p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、加太瀬戸を南進中、漁船を避けようとして左転した際、同瀬戸の左側に寄ったことから、浅瀬に乗り揚げたものと考えられる。</p> |
| 原因 | 本事故は、本船が、加太瀬戸を南進中、漁船を避けようとして左転した際、同瀬戸の左側に寄ったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。 | |